

令和2年度

当初予算の概要

大槌町

◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

1. 令和2年度一般会計当初予算について	P 1
2. 各会計予算総括表	P 1
3. 一般会計性質別総括表	P 2
4. 一般会計予算款別総括表	P 3
5. 町債残高	P 5
6. 自主財源の状況	P 6
7. 国保・介護・後期高齢者医療の状況	P 7
8. 主要事業について	P 8

1. 令和2年度一般会計当初予算について

「産業成長戦略予算」 ～新産業創出による地域課題解決への挑戦～

令和2年度当初予算額 11,406,000千円

産業活性化を最優先

- ・第9次総合計画に基づき、産業活性化を最優先と位置づけ、令和2年度当初予算を「産業成長戦略予算」として編成し、新産業創出による地域課題解決へ挑戦します。

復興の完遂

- ・令和2年度は政府が位置づけた復興期間の後期5か年である「復興・創生期間」の最終年度であり、必要な復興事業にかかる予算を全て盛り込み、復興の完遂を目指します。

2. 各会計予算額総括表

(単位：千円)

会計区分		令和2年度	令和元年度	比較増減	伸 率
一般会計		11,406,000	20,100,000	△8,694,000	△43.25%
特別会計	国民健康保険特別会計	1,660,202	1,798,812	△138,610	△7.71
	下水道事業特別会計		1,612,208	△1,612,208	△100.00
	漁業集落排水処理事業特別会計		1,262,562	△1,262,562	△100.00
	介護保険特別会計	1,530,615	1,483,226	47,389	3.19
	後期高齢者医療特別会計	125,536	124,851	685	0.55
	小 計	3,316,353	6,281,659	△2,965,306	△47.21
合 計		14,722,353	26,381,659	△11,659,306	△44.19

3. 一般会計性質別総括表

(単位：千円)

性 質 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	伸率	構成比
1 人 件 費	1,210,721	1,270,182	△ 59,461	△ 4.7	10.6
2 物 件 費	1,394,568	1,632,057	△ 237,489	△ 14.6	12.2
3 維 持 補 修 費	2,895	17,167	△ 14,272	△ 83.1	0.0
4 扶 助 費	1,205,155	1,086,797	118,358	10.9	10.6
5 補 助 費 等	2,007,657	2,103,365	△ 95,708	△ 4.6	17.6
6 普 通 建 設 事 業	2,980,928	10,863,680	△ 7,882,752	△ 72.6	26.1
7 災 害 復 旧 事 業	5,837	169,096	△ 163,259	△ 96.5	0.1
8 公 債 費	658,182	622,601	35,581	5.7	5.8
9 積 立 金	1,119,840	1,228,141	△ 108,301	△ 8.8	9.8
10 投 資 及 び 出 資 金	0	0	0	0.0	0.0
11 貸 付 金	35,208	57,359	△ 22,151	△ 38.6	0.3
12 繰 出 金	775,005	1,019,551	△ 244,546	△ 24.0	6.8
13 予 備 費	10,000	30,000	△ 20,000	△ 66.7	0.1
14 整 理 科 目	4	4	0	0.0	0.0
合 計	11,406,000	20,100,000	△ 8,694,000	△ 43.3	100.0

4. 一般会計予算款別総括表

(1) 歳入の状況

(単位：千円)

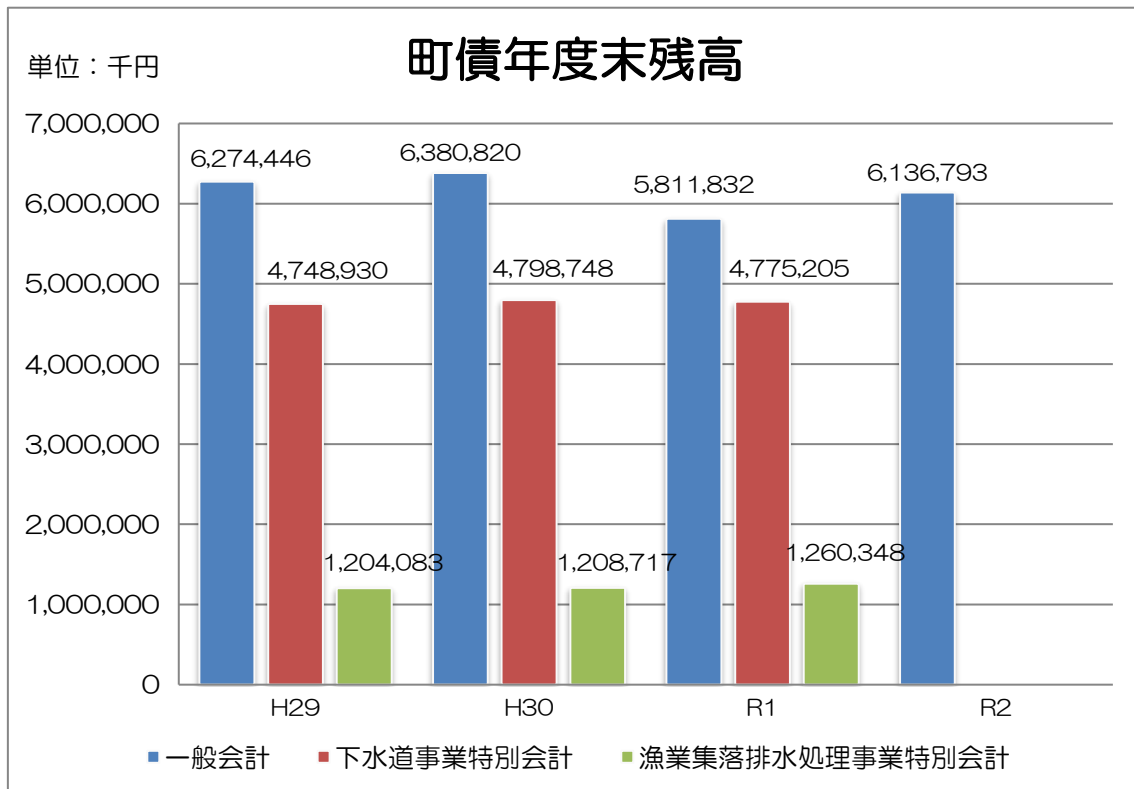
	令和2年度	令和元年度	増減額	主な要因（昨年からの増減額）
町 税	1,037,922	1,046,897	△ 8,975	課税対象者数、法人税割の減による減額
地 方 税	72,100	69,522	2,578	森林環境譲与税の増額
各 種 金	216,963	229,074	△ 12,111	
地方特例 交 付 金	20,940	1,918	19,022	
地 方 税	3,616,488	5,777,035	△ 2,160,547	震災復興交付税：復興事業の進捗に伴う減額 △2,060,105千円
分 担 金 及 担 び 金	8,406	293,754	△ 285,348	水道事業会計負担金の減額 △263,850千円
使 用 料 及 手 数 料	185,751	181,141	4,610	町営住宅等の住宅使用料の増額 6,694千円
国庫支出金	974,955	1,034,006	△ 59,051	被災者支援総合交付金 △63,115千円 循環型社会形成推進交付金 △110,134千円 認定こども園施設整備交付金 64,098千円 子どものための教育・保育給付費交付金 61,944千円
県支出金	1,489,960	1,091,907	398,053	被災市町村保健センター再建支援事業費補助 金 186,800千円 水産業共同利用施設復旧支援事業補助金 545,662千円 被災者生活支援事業補助金 △51,452千円 生活再建住宅支援事業補助金 △90,515千円
繰 入 金	2,439,226	9,045,378	△ 6,606,152	下水道事業特別会計繰入金 △983,000千円 漁業集落排水処理事業特別会計繰入金 △979,000千円 復興事業の進捗に伴う東日本大震災復興交付 金基金からの繰入金 △4,826,466千円
地 方 債	953,230	789,946	163,284	斎場整備事業債 452,300千円 生産物6次化開発推進施設整備事業債 108,000千円 道路橋梁整備事業債 △377,600千円 中央公民館改修事業債 △51,300千円
そ の 他	390,059	539,422	△ 149,363	防集団地売払収入による財産収入の減少 △259,223千円 ふるさと納税寄附金の増額 100,000千円
計	11,406,000	20,100,000	△ 8,694,000	

(2) 歳出の状況

(単位：千円)

款	令和2年度	令和元年度	増減額	主な要因（昨年からの増減額）
議 会 費	86,076	84,979	1,097	
総 務 費	1,216,532	973,632	242,900	地方創生6次化開発推進施設整備工事 108,000千円 ふるさと納税寄附積立金 159,233千円
民 生 費	2,242,882	1,962,000	280,882	民間保育所等運営費事業 133,823千円 介護施設等整備事業 9,502千円 障がい者自立支援給付等事業 23,701千円 介護保険特別会計繰出金事 25,851千円
衛 生 費	1,499,810	1,156,258	343,552	斎場整備事業 463,654千円 (仮称)大槌町保健センター整備事業 186,800千円 マテリアルリサイクル施設整備事業 △330,404千円
労 働 費	6,283	9,340	△ 3,057	
農林水産業費	405,967	272,660	133,307	大槌地区広域漁港整備事業 40,000千円 農業総務費人件費 15,215千円 鳥獣被害防止総合支援事業 8,418千円 緊急自然災害防止対策事業 21,500千円
商 工 費	143,014	144,556	△ 1,542	観光・物産PR事業 18,235千円 海水浴場関連施設整備事業 10,000千円 復興ありがとうホストタウン魅力発信事業 11,739千円 大槌町地域商品券販売促進事業 △35,188千円
土 木 費	1,552,035	1,944,371	△ 392,336	小槌線道路改良事業 △341,100千円 町道新設事業 △9,063千円 土木総務費人件費 △62,334千円 下水道事業特別会計繰出金事業 58,048千円
消 防 費	423,629	374,234	49,395	常備消防費 6,349千円 防災費事業 45,236千円
教 育 費	650,783	705,010	△ 54,227	大槌町立学校長寿命化計画策定事業 10,313千円 要・準要保護児童就学援助 △11,464千円 スクールバス維持管理事業 △19,293千円 城山体育館維持管理費 △11,707千円
災害復旧費	4	158,317	△ 158,313	林道施設災害復旧工事△7,778 赤浜分館災害復旧工事△137,192 庁用器具費△9,600
公 債 費	658,183	622,601	35,582	町債元金償還金47,915 町債利子償還金△17,438 災害援護資金貸付金5,154
諸 支 出 金	18,742	36,039	△ 17,297	災害援護資金貸付金△17,500
予 備 費	10,000	30,000	△ 20,000	予備費△20,000
復 興 費	2,492,060	11,626,003	△ 9,133,943	大槌町復興整備事業 △5,915,150千円 大槌町復興整備事業【効果促進】 △600,054千円 安渡地区津波復興拠点整備事業【D-15】 △368,153千円 赤浜地区復興まちづくり支援施設整備事業 △493,801千円 東日本大震災に係る水産業復旧支援事業 600,384千円
計	11,406,000	20,100,000	△ 8,694,000	

5. 町債残高



(単位：千円)

会計名称	H22	H29	H30	R1	R2 見込
一般会計	6,928,596	6,274,446	6,380,820	5,811,832	6,136,793
下水道事業特別会計	4,464,519	4,748,930	4,798,748	4,775,205	※1
漁業集落排水処理事業特別会計	1,332,520	1,204,083	1,208,717	1,260,348	※2

※1・2 地方公営企業法適用により特別会計廃止

一般会計状況

令和2年度当初予算において起債見込額は9億5,323万円を見込んでおります。

元金償還額においては6億2,827万円を見込んでおります。

主たる起債事業は、過疎対策事業債7億730万円、辺地対策事業債2,000万円、臨時財政対策債で1億2,030万円となっております。

交付税措置を受けることが出来る起債事業を選択し、町財政に対し負担を少なくするように借入を行っております。

6.自主財源比率の状況

自主財源と依存財源（復興事業関連の財源を除く）

（単位：千円）

区分		令和2年度		令和元年度		比較 A-B=C	C/B ×100
		当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比		
自主財源	町税	1,037,922	13.4	1,046,897	16.5	△ 8,975	△ 0.9
	分担金及び負担金	8,405	0.1	16,285	0.2	△ 7,880	△ 48.4
	使用料手数料	185,751	2.4	181,141	2.9	4,610	2.5
	財産収入	43,417	0.6	28,940	0.5	14,477	50.0
	寄附金	203,500	2.6	103,553	1.6	99,947	96.5
	繰入金	899,353	11.6	296,943	4.7	602,410	202.9
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	96,322	1.2	101,503	1.6	△ 5,181	△ 5.1
小計 D		2,474,671	31.9	1,775,263	28.0	699,408	39.4
依存財源	地方譲与税	72,100	0.9	63,522	1.0	8,578	13.5
	利子割交付金	983	0.0	983	0.0	0	0.0
	配当割交付金	1,600	0.0	1,368	0.0	232	17.0
	株式等譲渡所得割交付金	1,500	0.0	968	0.0	532	55.0
	地方消費税	210,000	2.7	220,000	3.5	△ 10,000	△ 4.5
	自動車取得税	0	0.0	5,000	0.1	△ 5,000	△ 100.0
	環境性能割交付金	1,593	0.0	0	0.0	1,593	皆増
	地方特例交付金	20,940	0.3	1,918	0.0	19,022	991.8
	地方交付税	2,423,058	31.2	2,515,000	39.7	△ 91,942	△ 3.7
	交通安全交付金	970	0.0	755	0.0	215	28.5
	国庫支出金	925,885	11.9	973,382	15.4	△ 47,497	△ 4.9
	県支出金	699,090	9.0	468,370	7.4	230,720	49.3
	町債	935,730	12.1	306,846	4.9	628,884	205.0
小計 E		5,293,449	68.1	4,558,112	72.0	735,337	16.1
合計 F		7,768,120	100.0	6,333,375	100.0	1,434,745	22.7

自主財源比率

	R2当初	R1当初	差引
自主財源 D	2,474,671	1,775,263	699,408
歳入総額 F	7,768,120	6,333,375	1,434,745
自主財源比率 D/F	31.9%	28.0%	3.9%

7. 国保・介護・後期高齢者医療の状況

◇国民健康保険特別会計

当初予算額 **16 億 6,020 万円**

歳入 国民健康保険税

保険税は、令和 2 年度当初予算額 2 億 3,314 万円を見込んでいます。
被保険者の減少に伴い保険税の減を見込んでおります。

歳出 保険給付費

保険給付費を 12 億 5,375 万円と見込んでいます。被保険者数が減少傾向にありますが、令和 2 年 12 月まで一部負担金免除が継続となり、一人当たりの医療費は、県内でも高水準にあります。

◇介護保険特別会計

当初予算額 **15 億 3,061 万円**

歳入 介護保険料

保険料は、令和 2 年度当初予算額 2 億 7,648 万円と、対前年比 3.9%減と見込んでいます。

歳出 保険給付費

保険給付費は 14 億 3,390 万円を見込んでいます。要介護認定者等の増、介護報酬の増額改定などの理由により前年度比で 3.0%の増となります。

◇後期高齢者医療特別会計

当初予算額 **1 億 2,553 万円**

歳入 後期高齢者医療保険料

保険料は令和 2 年度当初予算額 8,424 万円を見込んでおり対前年比 4.8%増と見込んでいます。

歳出 後期高齢者医療広域連合負担金

岩手県の全市町村が共同で実施している後期高齢者医療に、負担金 1 億 2,406 万円を支払います。

被保険者数の状況（震災前との比較）

	国民健康保険		介護保険		後期高齢者医療	
	H23.2 末	R2.1 末	H23.2 末	R2.1 末	H23.2 末	R2.1 末
被保険者数	4,937	2,976	5,059	4,344	2,716	2,334

8. 主要事業について

ー 総務費 ー

1	2-1-10 企画費	企画財政課
大槌町民バス運行事業		35,820 千円
地域の公共交通ニーズや住宅再建に合わせた持続可能な公共交通体系を確立することを目標に、町民の移動手段の確保と利便性の高い公共交通の実現を図るため、町民バスの運行に係る経費に対し補助を行うものです。		
公共交通路線バス運行費補助金 35,820 千円		

2	2-1-10 企画費	企画財政課
鎮魂の森整備事業		10,956 千円
「鎮魂の森」を東日本大震災津波に関する町全体の「追悼・鎮魂」の場とするとともに、町民が日常的に集い、憩い、交流の場として永く親しまれながら、森を育てていくことを通じて、「被害と教訓」、「復興への想い・感謝」と「希望」を将来世代にメッセージとして伝え続けていくことができるような場を整備するものです。		
鎮魂の森基本設計業務 10,956 千円		

3	2-1-15 情報化推進費	総務課
地域情報通信基盤整備事業（図面1）		50,312 千円
携帯電話利用できない地域を解消するため、町が基地局等の設備を整備するものです。整備した基地局を使用して無線通信事業者が携帯電話サービスを提供します。		
設計監理業務委託 9,927 千円 整備工事 40,385 千円 場所：戸沢地区 参画事業者：KDDI（au）、ドコモ、ソフトバンク		

4	2-7-1 地域創生費	産業振興課
大槌町地場産業活性化センター桃畑地区実証棟改修事業（図面2）		18,000 千円
稚魚栽培の栽培数量の増加を図る為、取水量の改善、水中の酸素量の増加を行う装置を整備し、桃畑地区実証棟の改修工事を実施するものです。		
桃畑実証棟改修工事 18,000 千円		

5	2-7-1 地域創生費	産業振興課
おおつち地場産業活性化センター赤浜地区実証棟整備事業（図面3）		90,000 千円
東京大学海洋研究所跡地に、真水・海水を活用し、採卵、魚類試験養殖、稚魚の馴致（桃畑から海上への慣らし）、磯焼け対策実証実験などを実施する施設を整備するものです。		
赤浜地区実証棟建設工事 90,000 千円		

6	2-7-1 地域創生費	学務課
高校魅力化推進事業		11,192 千円
大槌高校に魅力化推進員を配置し魅力化を推進すると共に、東京で開催される「地域みらい留学フェスタ」に出展し、令和3年度受け入れを目指した県外生徒の全国募集を行うものです。		
旅費 424 千円、需用費 405 千円、高校魅力化推進事業委託料 8,184 千円 スクールバス運行委託料 99 千円、使用料 1,200 千円、負担金 880 千円		

7	2-7-1 地域創生費	産業振興課
移住・定住促進事業		16,620 千円
町情報の発信によりＵＩターン等の促進を図ることで、町人口の増加及び定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図り、活力あるまちづくりを目指すものです。		
定住支援ガイド製作委託料 4,000 千円 大槌町 PR 事業委託料 1,020 千円 定住促進事業住宅取得補助金 5,000 千円 空き家リフォーム支援補助金 2,000 千円 民間賃貸住宅家賃支援補助金 3,500 千円 空き家片付け支援補助金 100 千円 移住支援金 1,000 千円		

8	2-7-2 産業創生費	産業振興課
新産業創出研究センター運営事業		9,049 千円
地場産業活性化センターにおいて利用する真空凍結乾燥機やミキサーなどの備品を購入するものです。		
備品購入費 9,049 千円		

9	2-7-2 産業創生費	産業振興課
大槌ジビエソーシャルプロジェクト（図面4）		30,336 千円
ニホンジカの有効活用を目的とするジビエ事業を、持続的に行うためのジビエサイクルと、町のジビエ事業及び全国のジビエ事業の好循環化に資するためのオンラインプラットフォームを構築し、その事業基盤を活用したPR事業を町内外で展開することで、観光客誘致に加え、新たな地域産業の創出や農林業被害などの地域課題の解決に資する取り組みを実施するものです。		
ジビエ基盤整備及びPRに係る業務委託料 30,336 千円 （ジビエサイクル及びオンラインプラットフォームの構築、町内における多角的展開、広域プロモーション）		

－ 民生費 －

10	3-1-2 老人福祉費	長寿課
介護施設等整備事業		48,702 千円
町内において地域密着型サービスを提供する施設を整備する者に対し、その費用の一部を補助することにより、地域密着型サービス提供施設の整備を促進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を図るものです。		
整備予定施設：認知症対応型共同生活介護提供施設（グループホーム） 【事業費内訳】 地域密着型サービス施設等整備事業費補助金：33,600 千円 介護施設開設準備経費等事業費補助金：15,102 千円		

11	3-2-2 保育所費	保健福祉課
保育所等施設整備事業		214,148 千円
大ケロ保育園の施設整備に要する経費の一部を補助するものです。		
保育等施設整備費補助金 214,148 千円 ※交付金交付要綱に基づく基準額で積算 ・保育所等整備交付金（保育所整備） 国：1/2 町：1/4 事業者：1/4 ・認定こども園施設整備交付金（認定こども園整備） 国：1/2 町：1/4 事業者：1/4		

— 衛生費 —

1 2	4-1-1 保健衛生総務費	長寿課
大槌町保健センター整備事業		186,800 千円
保健事業の拠点であった須賀町分庁舎が震災により被災全壊したことにより、令和2年度に補助事業を活用し、保健センターを整備するものです。		
建設に伴う設計監理委託料 3,564 千円 保健センター建設工事 175,000 千円 庁用器具費 8,236 千円		

1 3	4-1-3 環境衛生費	町民課
斎場整備事業（図面5）		514,307 千円
既存の火葬場は、著しい老朽化により修繕費等の維持管理費が年々増加していることや、告別室や収骨室が狭いなど町民のニーズに十分に応えられていない状況にあることから、衛生的で人生最後のお別れの場としてふさわしい斎場を整備するものです。		
斎場建設工事 432,990 千円 火葬炉設備工事 44,550 千円 斎場建設工事監理業務委託料 8,673 千円 用地測量業務委託料 2,849 千円 支障移転工事 2,662 千円 庁用器具費 19,740 千円 移転補償費 2,843 千円		

1 4	4-2-2 塵芥処理費	町民課
マテリアルリサイクル施設整備事業		77,803 千円
リサイクルセンターを新設し、令和元年度より共用を開始しており、令和2年度にストックヤードの建設することにより、3R 推進に向けた施設が一体となって完成し、町のリサイクルの拠点となり、循環型社会の形成に寄与します。		
スtockヤード建設工事監理業務委託 7,500 千円 スtockヤード建設工事 70,000 千円 土地借上料 303 千円		

— 労働費 —

1 5	5-1-1 労働諸費	産業振興課
大槌町雇用促進事業		1,200 千円
町内における様々な分野において、人材不足が産業の復興を促進する上での大きな課題となっていることから、人材確保に必要な受け入れ環境の整備（宿舍等の借上げ）に対し補助するものです。		
人材確保宿舍等借上支援補助金 1,200 千円		

— 農林水産業費 —

16	6-1-3 農業振興費	産業振興課
鳥獣被害防止総合支援事業		13,028 千円
ニホンジカの捕獲体制の強化や電気柵の整備等を実施し、有害鳥獣による農作物等の被害軽減に向けた取り組みを実施するものです。		
先進地視察旅費 649 千円、消耗品費 100 千円 有害捕獲事業業務委託料 5,760 千円、被害状況調査業務委託料 660 千円 鳥獣生息環境管理業務委託料 264 千円、捕獲個体確認業務委託料 275 千円 野生鳥獣死骸処理業務委託 880 千円、放射線検査業務委託料 750 千円 シビエ利活用業務委託料 900 千円、備品購入費（電気柵など） 2,790 千円		

17	6-1-3 農業振興費	産業振興課
新しい園芸産地づくり支援事業		4,187 千円
水田からの転作による高収益作物の産地化を推進し、町内の農業所得向上に繋げるものです。		
パイプハウス整備補助及び自動灌水装置リース導入経費補助 4,187 千円		

18	6-1-3 農業振興費	産業振興課
いわて型野菜トップモデル産地創造事業		549 千円
生産施設の建設費を補助し、モデル経営体を核とした新たな野菜産地の創造を図るものです。		
パイプハウス建設費補助 549 千円		

19	6-1-3 農業振興費	産業振興課
農業労力確保支援事業		1,500 千円
農業者による雇用労働力を導入又は増加させることに伴い生じる人件費を支援し、農業経営規模拡大を促進するものです。		
一人当たり人件費の 1/2 を補助 上限 300 千円×5 人を想定		

20	6-1-3 農業振興費	産業振興課
いわて中山間いきいき暮らし活動支援事業		375 千円
地域資源や農村住民のアイディアを活かした地域活性化の取り組みを支援するものです。		
補助経費：事業費上限 1,500 千円×1/4		

21	6-1-4 農地費	産業振興課
緊急自然災害防止対策事業（図面6）		21,500 千円
安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止することを目的として、町が策定する緊急自然災害防止対策事業計画に基づき農業水利施設等の改修を実施することで、災害リスクの軽減を図るものです。		
農業用排水路に係る工事請負費 21,500 千円（徳並地区、元村地区、枉内地区）		

22	6-1-5 畜産業費	産業振興課
畜産業振興補助金		1,000 千円
畜産農家の高齢化により、農家当たりの飼養頭数が減少している状況に対し、新たに牛の導入等を行う経費の一部を補助することで、畜産農家の経営規模拡大を推進するものです。		
補助金 1,000 千円 1 頭あたり 50 千円を想定		

23	6-2-2 林業振興費	産業振興課
森林経営管理事業		10,245 千円
森林経営管理法に基づき、管理等が適切に行われていない森林について、町が仲介役となり、意欲と能力のある林業経営者に集積、あるいは町で管理等を行うこととされており、そのための意向調査の事前準備及び意向調査業務を実施するものです。		
森林経営管理意向調査支援委託料 10,245 千円		

24	6-2-3 林道整備費	産業振興課
緊急自然災害防止対策事業（図面7）		19,000 千円
安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止することを目的として、町が策定する緊急自然災害防止対策事業計画に基づき林道の改修を実施することで、災害リスクの軽減を図るものです。		
災害防除のためのインフラ整備工事請負費 19,000 千円（城山1号線、北田線、風月線）		

25	6-3-2 水産業振興費	産業振興課
磯焼け対策事業		3,000 千円
ウニの大量発生などによる磯焼け対策として、モニタリング調査や実証試験に係る業務委託を行い、藻場の再生、維持、拡大を推進するものです。		
磯焼け対策事業委託料 3,000 千円		

— 商工費 —

26	7-1-3 観光費	産業振興課
観光・物産PR事業		15,000 千円
大槌町の魅力を発信し、交流人口の拡大、知名度アップ、大槌ファンの拡大を図るため、著名な映画監督の下に大槌町PR動画を制作するものです。		
大槌町PR動画作成業務委託料 15,000 千円		

27	7-1-3 観光費	産業振興課
観光・物産イベント補助事業		4,000 千円
日本俳優連合会、株式会社エス等と協同し、著名な声優や俳優を招請したイベントを実施するなど、大槌町内の賑わいを創出し、交流人口の拡大を図るものです。		
にぎわい創出連携イベント事業委託料 4,000 千円		

28	7-1-3 観光費	産業振興課
海水浴場関連施設整備事業		10,000 千円
浪板海岸において、現在、砂浜再生が進められているところとなりますが、再生後の海岸利用（海水浴場・アクティビティ等）が効果的、かつ、円滑な利用開始となるよう必要な海水浴場関連施設を整備するものです。		
浪板海岸海水浴場関連施設基本実施設計業務委託料 10,000 千円		

29	7-1-3 観光費	産業振興課
大槌の魅力発信事業		4,304 千円
大槌町の食文化の魅力を発信し、交流人口の拡大（飲食店等の利用推進）を図るとともに、大槌町の知名度アップ、ファンの拡大を図るため、令和元年度に実施した「郷土料理ひつつみのブラッシュアップ」のPR及び実際の集客へ向けたイベント等を実施するものです。		
また、6次産業化・農商工連携による地場産業の活性化、既存商品の改良・新商品の開発による特産品の高付加価値化を図り、町内製品の消費・販路拡大を推進するため、一定の取組に対し補助金を交付するものです。		
おおつち食のPR事業業務委託料 3,004 千円 大槌町6次産業化推進事業等補助金 1,300 千円		

30	7-1-3 観光費	産業振興課
復興ありがとうホストタウン魅力発信事業		11,739 千円
2020 年東京五輪・パラリンピックに出場する台湾及びサウジアラビア王国の選手らに東日本大震災の復興支援への感謝を伝えるため、「復興ありがとうホストタウン」に登録しており、町内でのおもてなしや、各選手の招請、交流会等を実施するものです。		
普通旅費		1,129 千円
筆耕翻訳料		110 千円
復興ありがとうホストタウン推進業務委託料		10,500 千円

— 土木費 —

31	8-2-3 道路整備費	環境整備課
小鍬線道路改良事業（図8）		20,000 千円
改良整備を行い、地域住民の生活環境向上を図るものです。		
町道小鍬線 L=70m		

32	8-2-3 道路整備費	環境整備課
町道新設事業（図9）		8,037 千円
既存町道において車両通行に支障を生じる個所を改良整備し、住民の生活環境向上を図るものです。		
町道沢山4号線 L=200m		

33	8-2-3 道路整備費	環境整備課
社会資本整備総合交付金事業（通常）（図10）		67,000 千円
斎場整備へのアクセス改良、側溝新設による排水機能向上、小枕団地へのアクセス改良を行うものです。		
町道沢山迫又線 L=200m		
町道柱内2号線 L=730m		
町道小枕6号線 L=90m		

— 消防費 —

34	9-1-5 防災費	危機管理室
防災費事業（図面11）		47,905 千円
当町の防災行政無線設備の核である無線機器が設置されている城山中継局舎は、設置から 30 年以上経過し、老朽化により中継局無線ユニット及び制御基盤の故障による電波障害が発生するなど、無線機器に悪影響を与えていることから、建て替えを行うものです。		
防災行政無線城山中継局改修工事 47,905 千円		

— 教育費 —

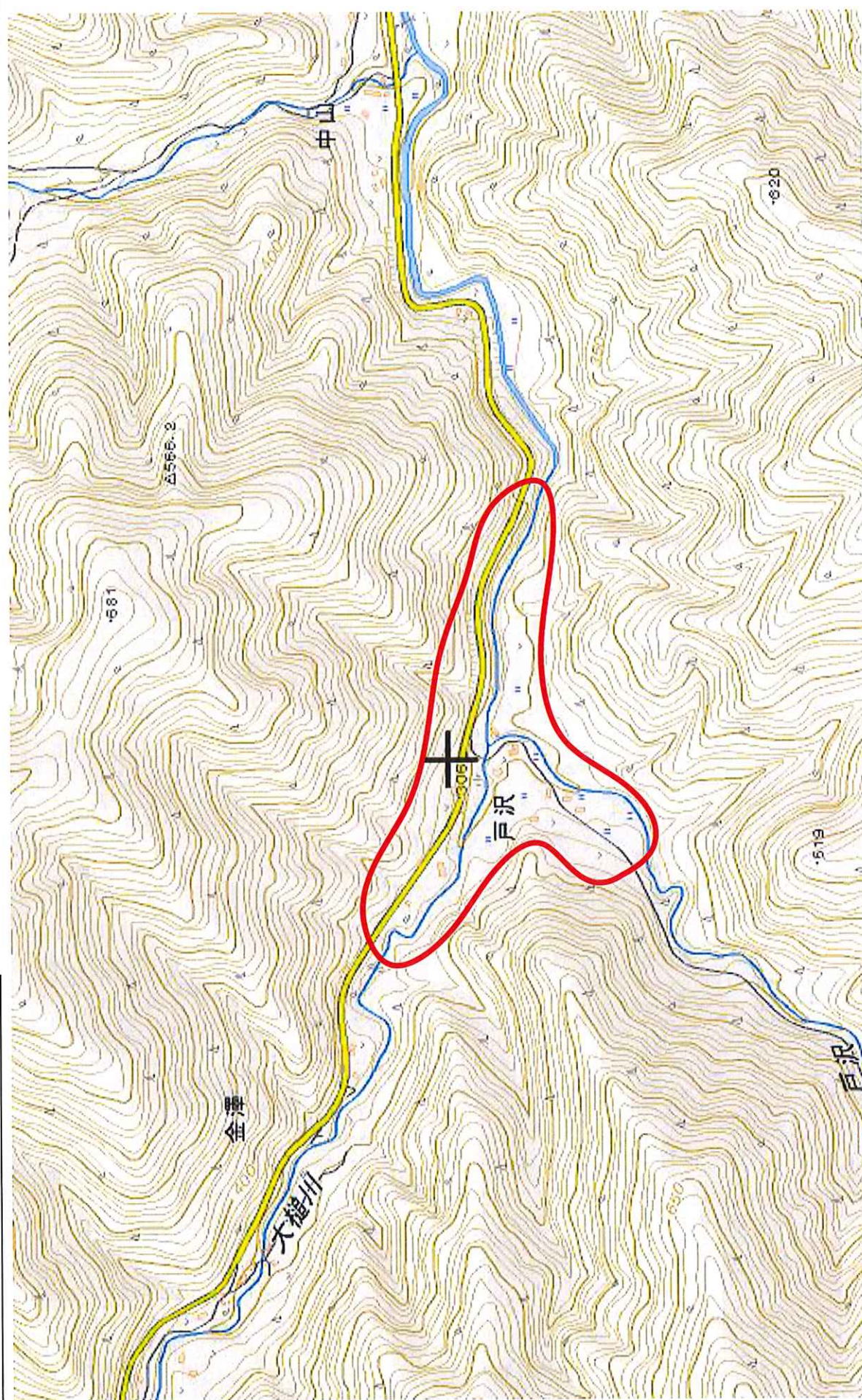
35	10-5-1 社会教育総務費	生涯学習課
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会運営事業		6,949 千円
東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連イベントとして、「聖火リレー」及び「聖火フェスティバル」を開催するものです。		
○オリンピック「聖火リレー」 開催日：6 月 18 日 （謝金 220 千円、消耗品費 516 千円、委託料 380 千円、県負担金 5,825 千円、） ○パラリンピック「聖火フェスティバル」 開催日：8 月 13 日 （消耗品費 8 千円）		

36	10-6-2 体育施設費	生涯学習課
農村広場管理運営事業		4,505 千円
吉里吉里中学校グラウンドは、昨年 9 月まで仮設住宅用地として使用し、その間、学校は農村広場を代用地としていました。 同広場に整備された仮設住宅用の駐車場を現状復旧する工事（県発注）が完了したことから、前述の施工範囲外の不整地箇所を整備し、併せて多目的な用途で使用可能なシェルター等を移設するものです。		
農村広場整備工事 4,505 千円 ①移設工…一式 新町仮設グラウンドから、簡易バックネット・シェルター(ベンチ含む) ②野球用内野整備…一式		

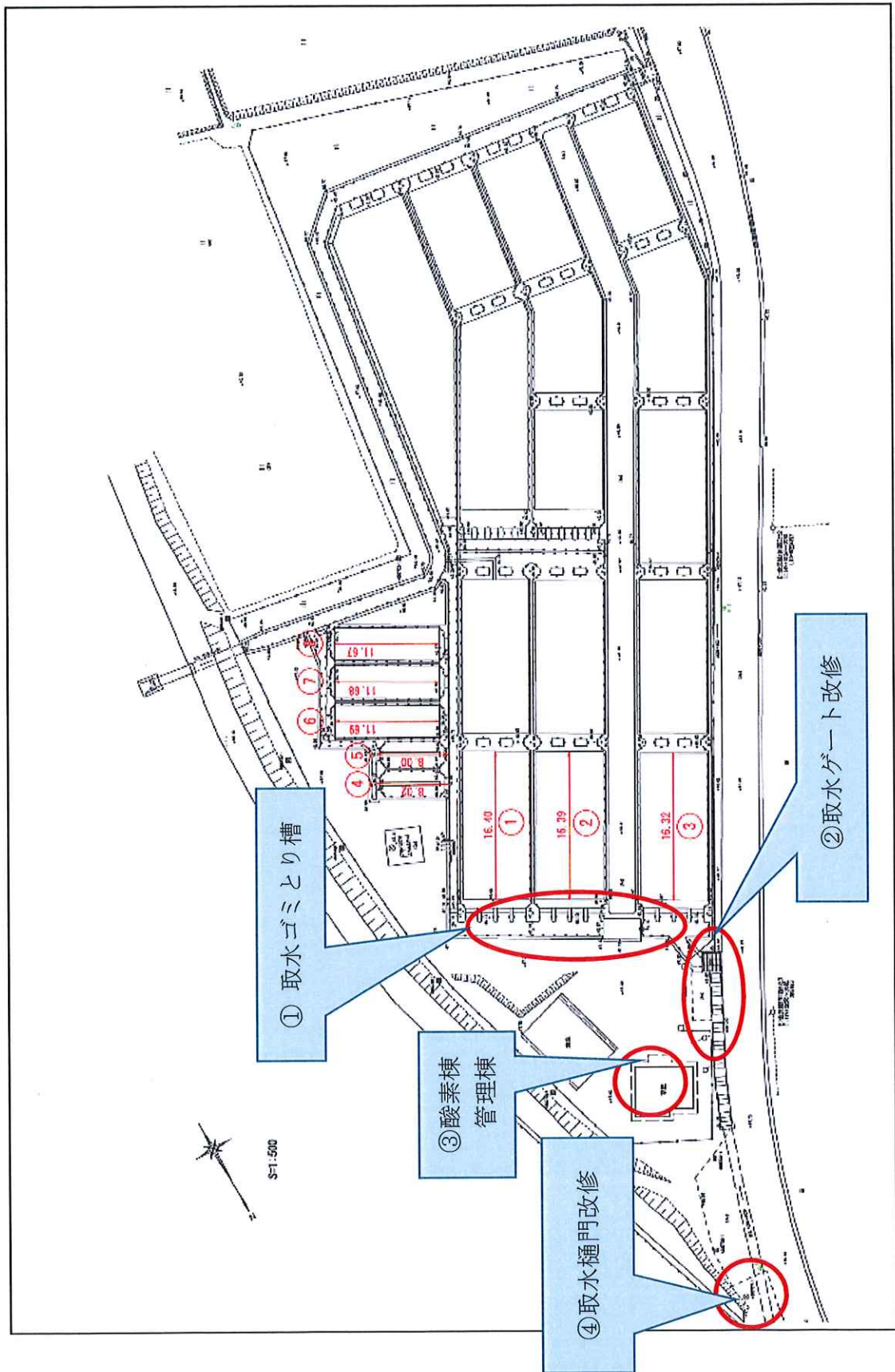
— 復興費 —

37	15-2-2 支援管理費	復興推進課
大槌町復興整備事業【効果促進】		29,550 千円
防災集団移転促進事業により買収した移転促進区域内の土地（移転元地）の有効活用を図るため、効果促進事業を活用し基盤整備を実施するものです。		
不動産鑑定評価等業務委託料 526 千円 不動産登記等業務委託料（郷土財） 9,024 千円 土地購入費（運動施設） 20,000 千円		
38	15-4-5 水産業災害復旧費	産業振興課
東日本大震災に係る水産業復旧支援事業		613,871 千円
おおつち川サケマスふ化場は、震災後、応急対応により災害復旧しましたが、施設の経年劣化・揚水量の改善を図る為、施設の復旧事業を実施するものです。		
工事に伴う施工監理委託料 13,871 千円 さけ・ます種苗生産施設等災害復旧工事 600,000 千円		
39	15-7-2 津波復興拠点整備費	都市整備課
安渡地区津波復興拠点整備事業（図面12）		100,148 千円
防潮堤乗り越し道路及びA地区に係る出来形確認測量及び、地域交流広場整備工事を実施するものです。		
出来形確認測量等 40,748 千円 地域交流広場整備工事 59,400 千円		
40	15-12-1 復興支援費	総合支援企画班
コミュニティ形成事業		44,230 千円
自治会町内会等多様な地域づくり団体の形成や活動を支援し、そのネットワーク化を促進するなど地域コミュニティの再生・活性化を図るものです。 また、コミュニティ活動の基盤と一体となった被災者の心のケア等の取り組みを実施するものです。		
(1) 地域コミュニティ形成支援事業 20,170 千円 (2) コミュニティ活動推進助成金 3,800 千円 (3) 心の復興事業補助金 20,000 千円 その他 需用費、役務費 260 千円		

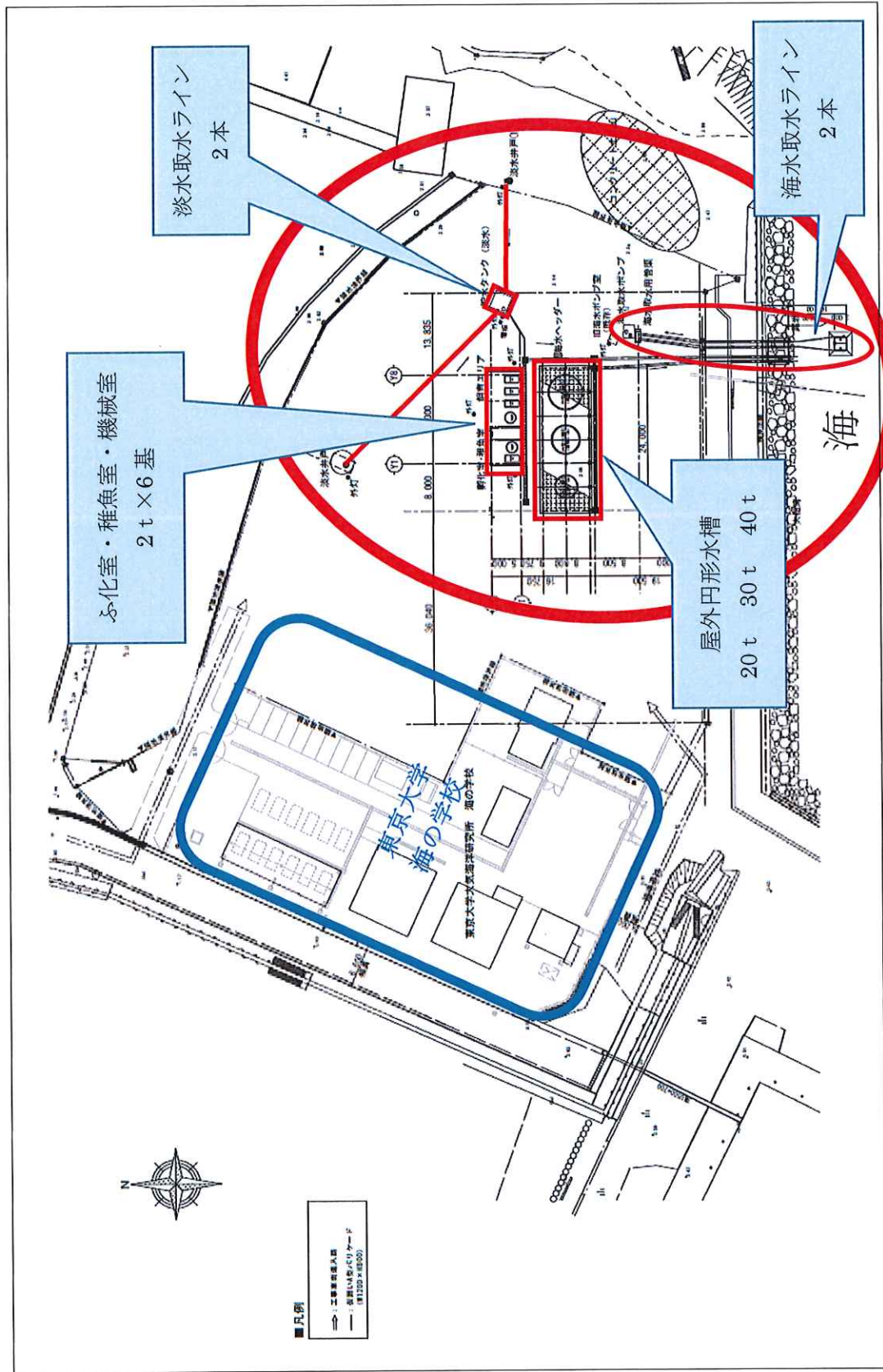
大槌町 戸沢地区想定エリア図
アンテナ高 14.9m



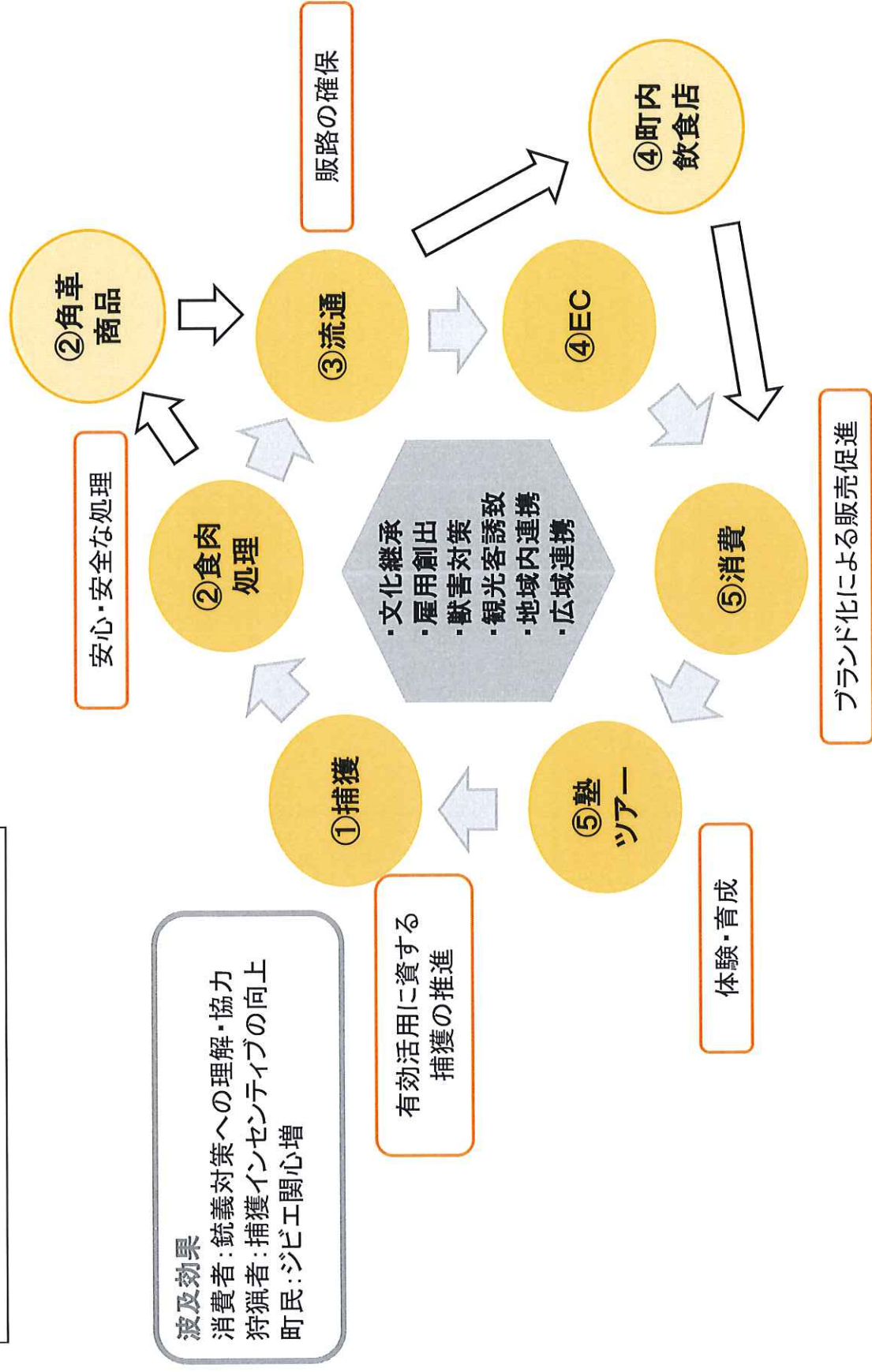
桃畑地区実証棟改修事業



赤浜地区実証棟整備事業



ジビエサイクルイメージ図



想いを大屋根で包み込む火葬場

一会葬だけという特徴を活かした大屋根は空間の一体感を創出し、会葬者の故人への想いを優しく包み込みます。

基本的な考え方

①内なる静謐な葬送の空間を創る

敷地から周囲への景観、周囲から建物への視線に配慮し、スクリーンとなる壁を配し、内に開いた静謐な様式空間を創出します。

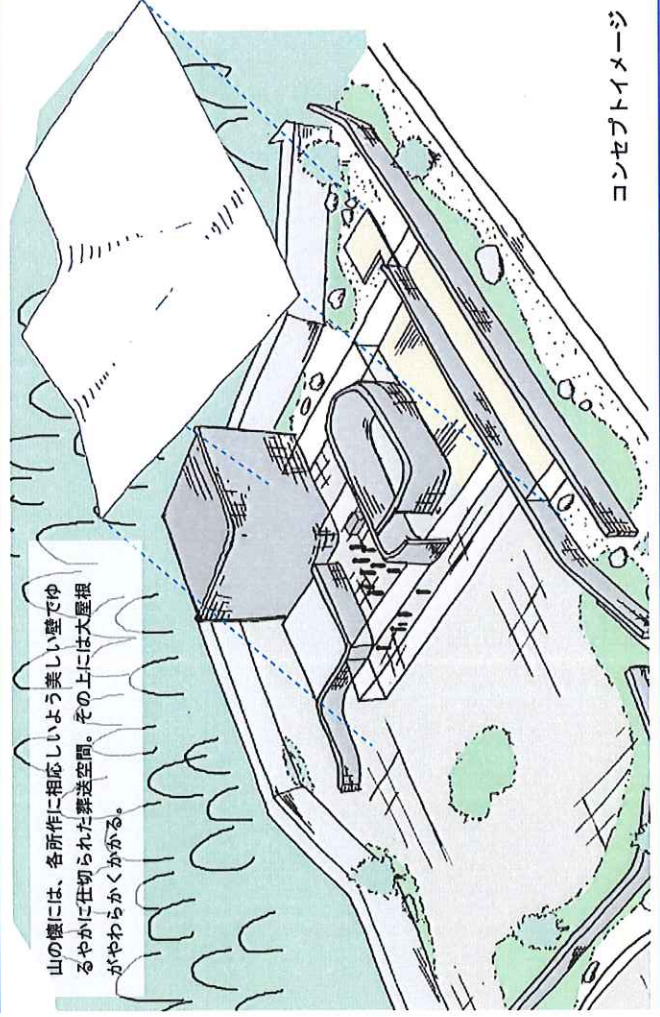
②大屋根で覆われた一体感のある構成

各空間は機能的かつゆとりを分けて配置されますが、大屋根で覆うことで空間の一体感を創り出し、一会葬のみという特徴を活かす空間構成とします。

③維持管理のしやすいコンパクトな施設計画

狭い敷地で機能的かつゆとりとしたロータリー空間を確保しつつ、建物はイニシャル・ランニングコストに配慮し、機能的動線がつけられるコンパクトな構成とします。

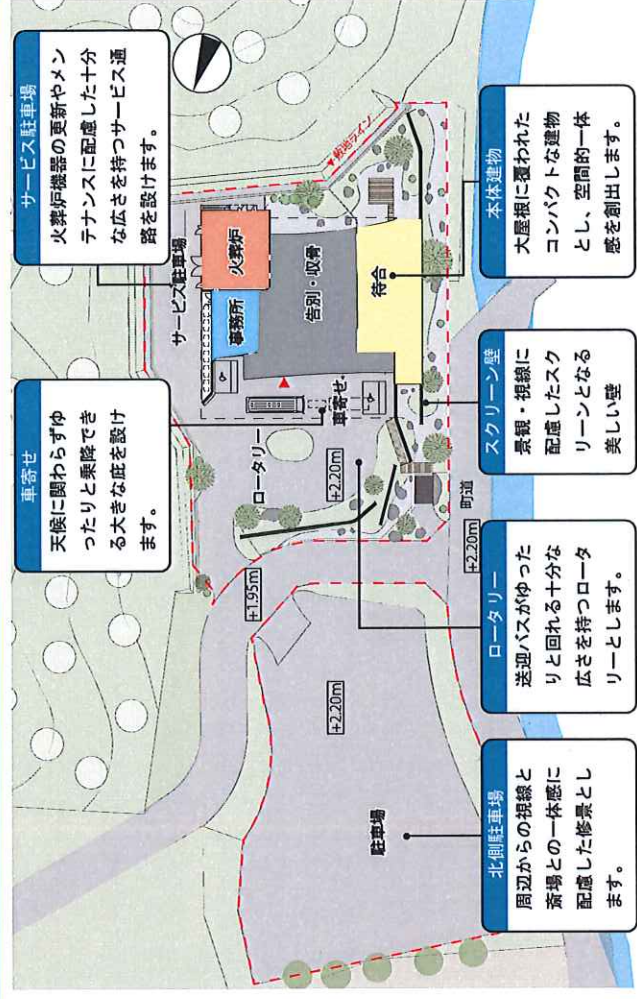
1 コンセプト



山の様には、各所作に相応しいよう美しい壁でゆるやかに仕切られた葬送空間。その上には大屋根がやわらかくかかる。

コンセプトイメージ

2 土地利用計画



車寄せ
天候に関わらずゆったりと乗降できる大きな庇を設けます。

サービス駐車場
火葬炉機器の更新やメンテナンスに配慮した十分な広さを持つサービス通路を設けます。

北側駐車場
周辺からの視線と斎場との一体感に配慮した修景とします。

ロータリー
送迎バスがゆとりと回れる十分な広さを持つロータリーとします。

スクリーン壁
景観・視線に配慮したスクリーンとなる美しい壁

本体建物
大屋根に覆われたコンパクトな建物とし、空間の一体感を創出します。



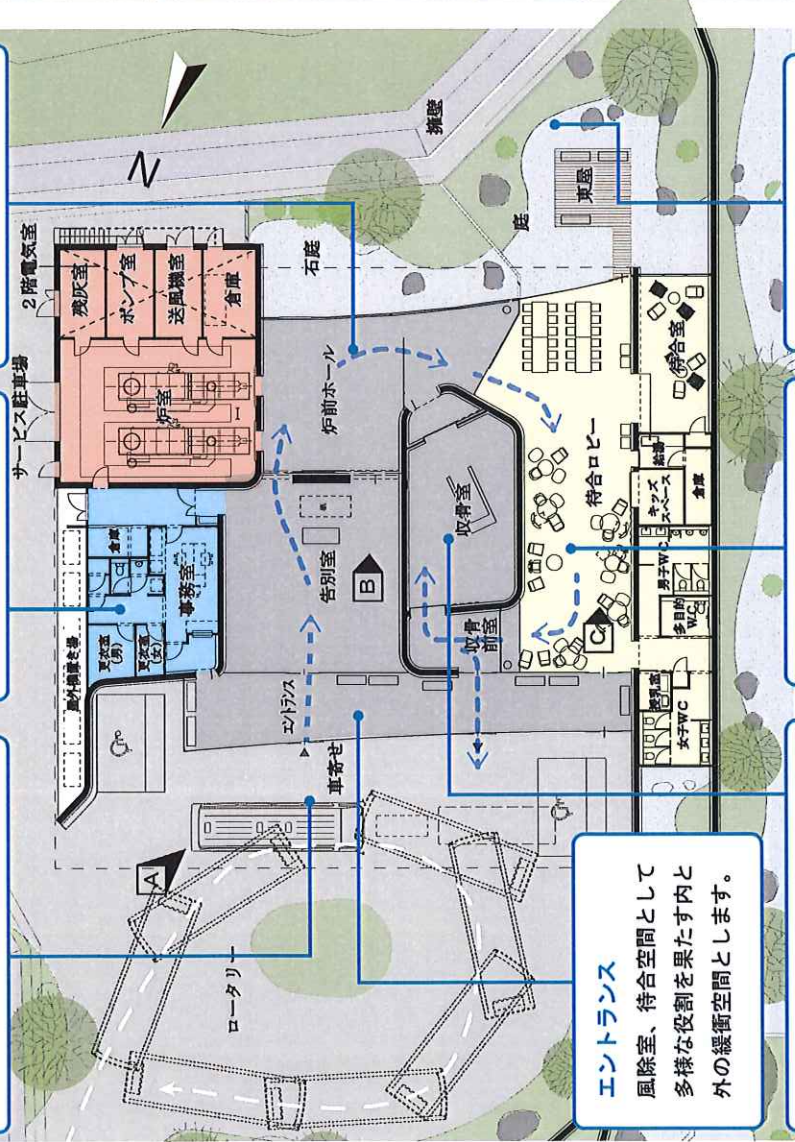
鳥瞰パース

3 平面計画

会葬者を迎え入れる大きな庇
天候に関わらず、会葬者がバスからゆったりと乗降できるよう、大きな庇を設けて広い軒下空間とします。また、車椅子にも配慮し、床はバリアフリーとします。

運営管理を考慮した動線
管理ゾーンの動線はできるだけコンパクトにし、管理のしやすさを重視した動線計画とします。

会葬の流れを考慮した動線
会葬者の動線は各行為に沿って一筆書きとなるように計画し、儀式を自然な流れで進行させる計画とします。



エントランス

風除室、待合空間として多様な役割を果たす内外的緩衝空間とします。

精神性の高い儀式空間

儀式空間の雰囲気をつため、告別室・炉前ホール・収骨室はそれぞれの空間にあった設えとし人生の終焉の場として相応しい空間とします。

待合スペース

待合スペースはゆったりと利用できる空間とし、会葬者の心が落ち着く空間となるよう計画します。

心に安らぎを与える庭

待合スペースから見える位置に庭と東屋を配置し会葬者の心を和らげる空間となるよう計画します。

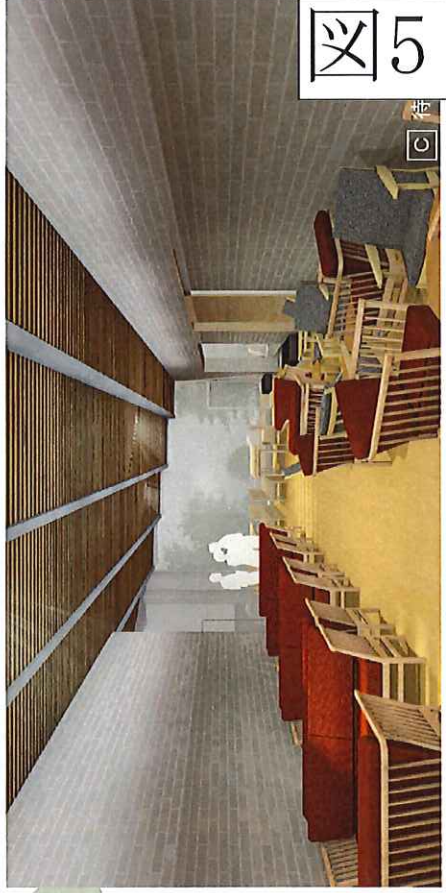
4 イメージパース



A ロータリーから建物正面を見る



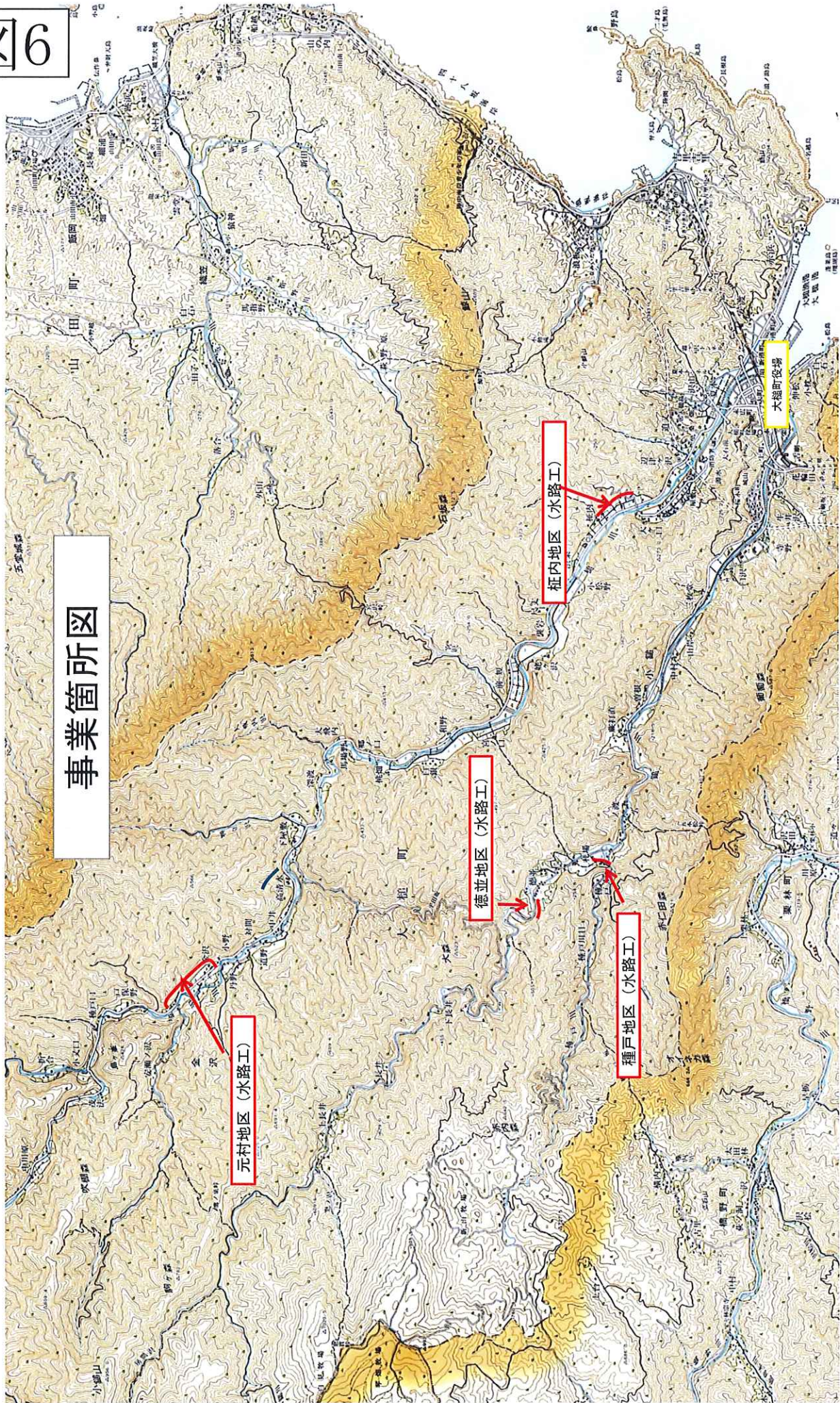
B 告別室

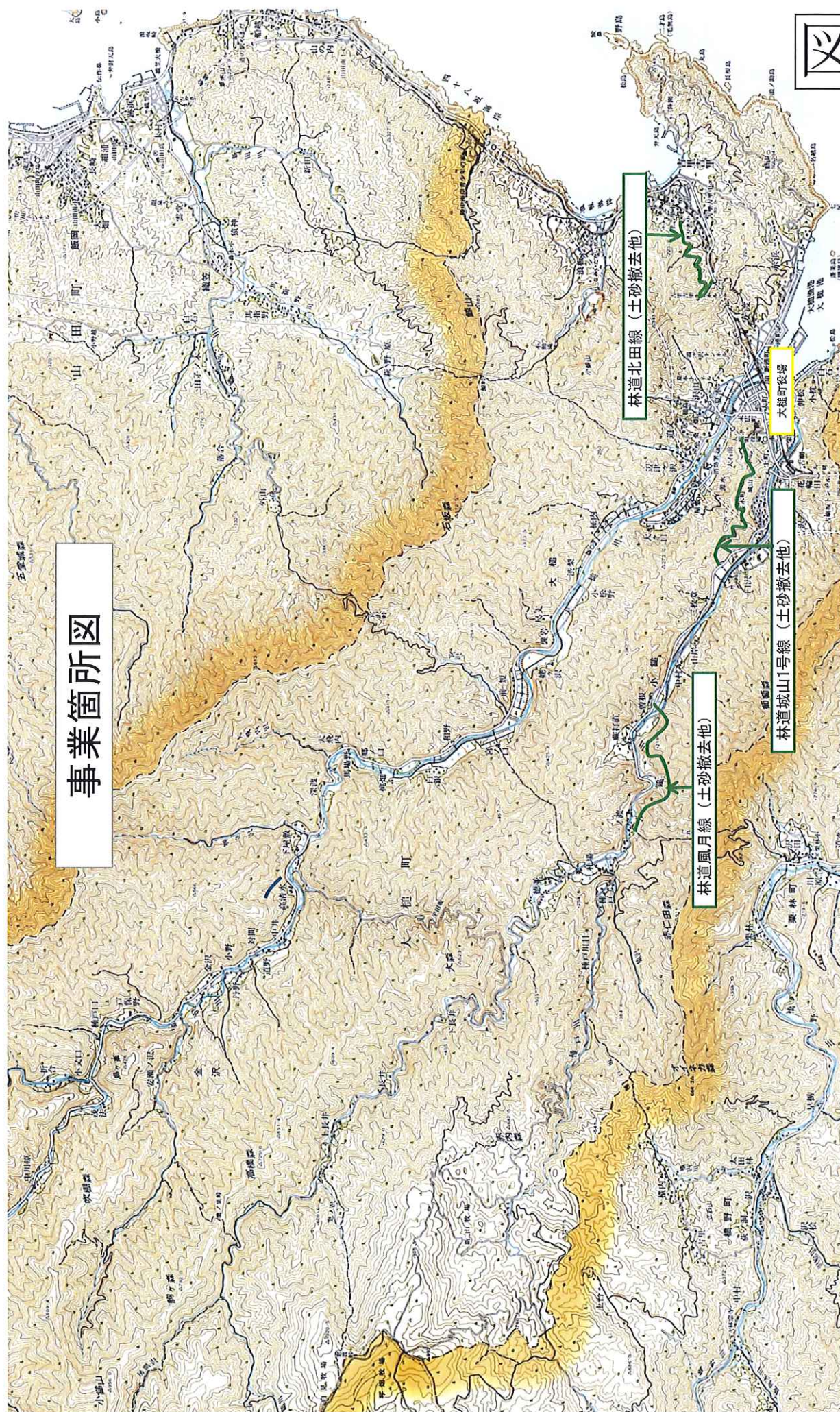


C 待

図5

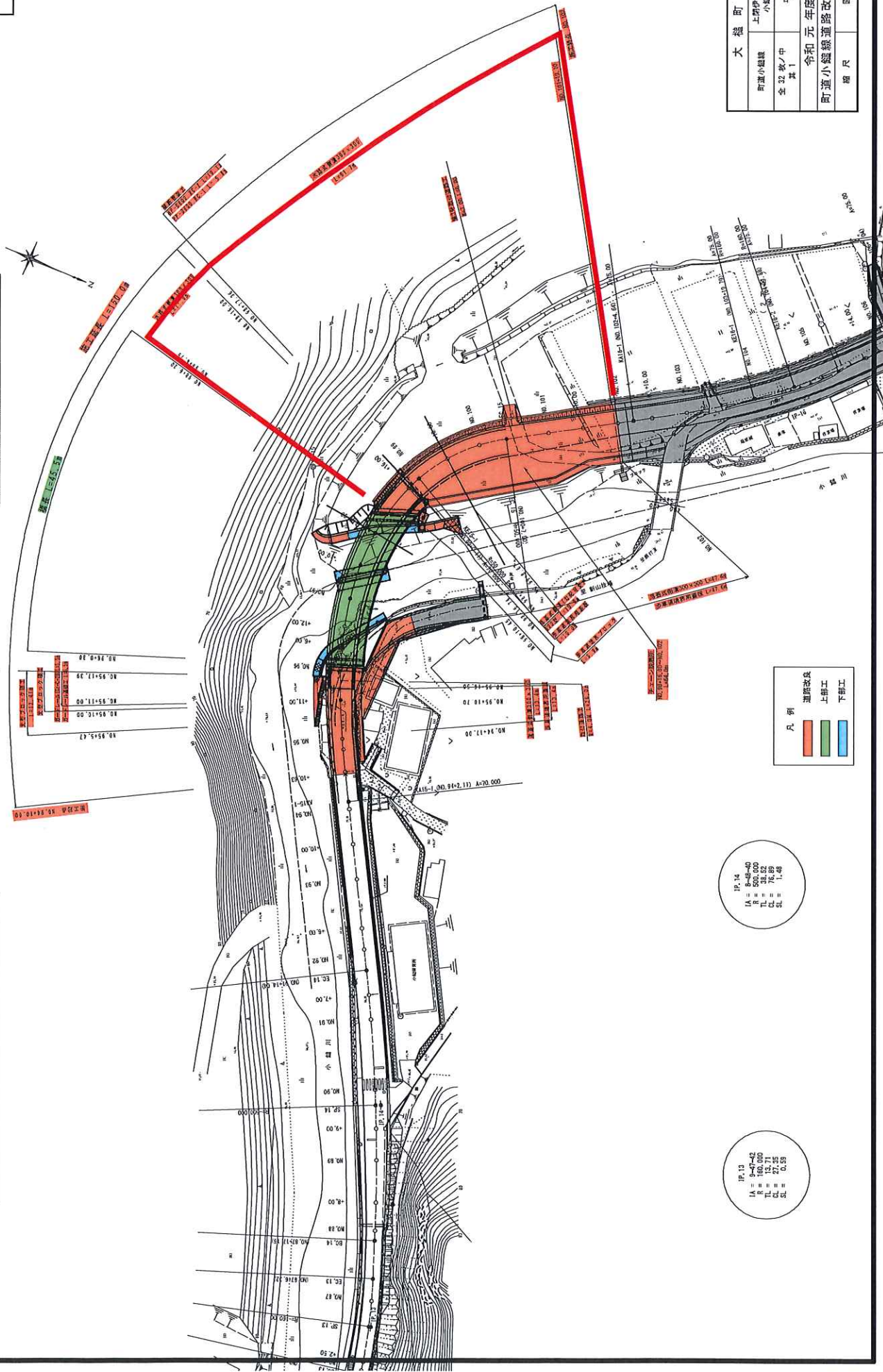
事業箇所図





町道小鉋線

区間	起点	終点	距離	平均速度	所要時間
1	0+00	0+50	50	30	1.67
2	0+50	1+00	50	30	1.67
3	1+00	1+50	50	30	1.67
4	1+50	2+00	50	30	1.67
5	2+00	2+50	50	30	1.67
6	2+50	3+00	50	30	1.67
7	3+00	3+50	50	30	1.67
8	3+50	4+00	50	30	1.67
9	4+00	4+50	50	30	1.67
10	4+50	5+00	50	30	1.67
11	5+00	5+50	50	30	1.67
12	5+50	6+00	50	30	1.67
13	6+00	6+50	50	30	1.67
14	6+50	7+00	50	30	1.67
15	7+00	7+50	50	30	1.67
16	7+50	8+00	50	30	1.67
17	8+00	8+50	50	30	1.67
18	8+50	9+00	50	30	1.67
19	9+00	9+50	50	30	1.67
20	9+50	10+00	50	30	1.67



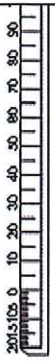
大槪町	町道小鉋線	上野町 大槪町	小鉋 地内
全 32 町ノ中	其 1	町道小鉋線	町道小鉋線
令和 元 年度			
町道小鉋線道路改良工事			
縮 尺			

1P. 14
 1A = 8-48-40
 R = 500.000
 L = 73.52
 CL = 1.48

1P. 13
 1A = 8-48-40
 R = 500.000
 L = 13.71
 CL = 0.23

凡 例	道路改良	上階工	下階工

縮尺 1 : 2500



町道沢山4号線

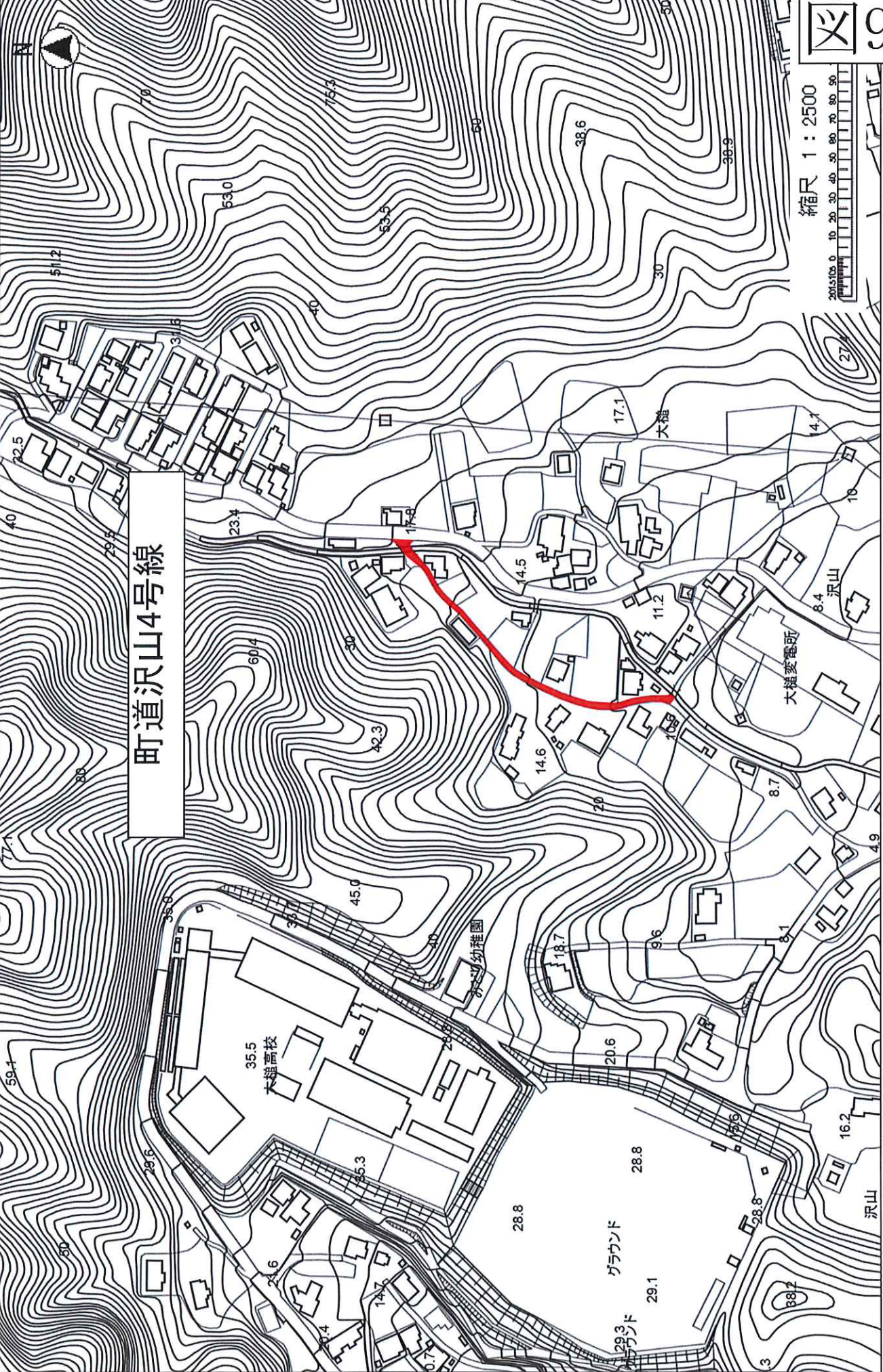
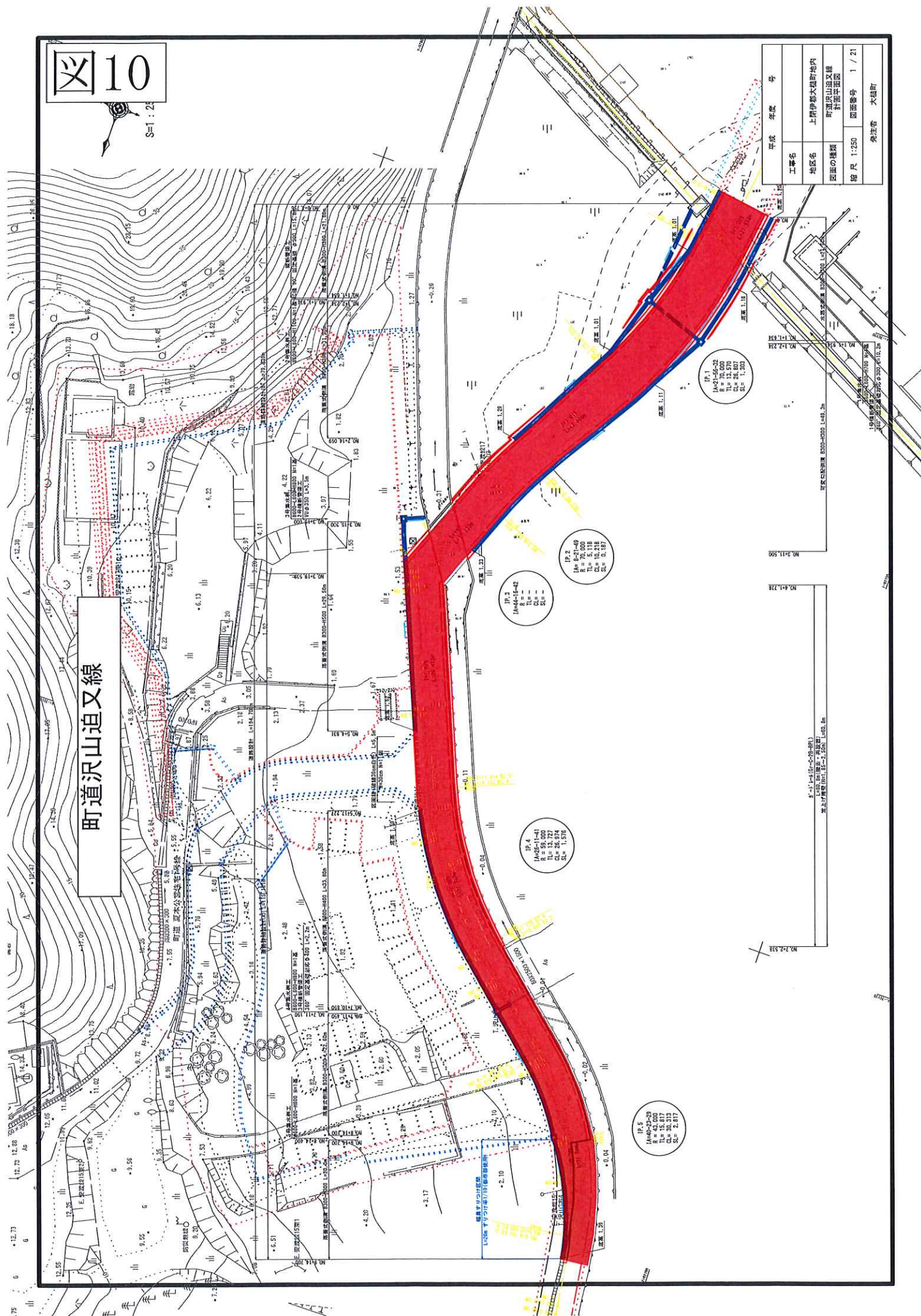


図10

S=1:25

町道沢山迫又線



工事名	町道沢山迫又線
地区名	上野市町大橋町地内
図面の種類	町道沢山迫又線 計画位置図
縮尺	1:250
図面番号	1 / 21
発注者	大橋町

町道柵内2号線

基準点座標リスト

測点名	X座標	Y座標
T-4-1	-68203.838	90713.692
T-5	-68185.903	90718.293
T-15-1	-68145.523	90722.153
T-18	-68057.324	90727.235
T-2	-68054.313	90730.022
T-16-2	-68053.216	90738.055
T-17-2	-67977.134	90748.588
T-18	-67947.404	90751.057
T-18-1	-67912.781	90750.753
T-18-2	-67825.520	90758.274
T-19	-67885.627	90777.203
T-20	-68011.251	90710.595
T-21	-68097.235	90783.571
T-21-1	-68158.152	90802.400
T-22		

測点座標リスト

測点名	X座標	Y座標
Nk1-BP	-67946.828	90815.409
Nk1-1P1	-67970.585	90851.130
Nk1-1P2	-67977.803	90860.591
Nk1-1P3	-67956.538	90884.124
Nk1-1P4	-68010.529	90794.339
Nk1-1P5	-67935.152	90817.879
Nk1-1P6	-67941.439	90813.204
Nk1-1P7	-67941.403	90811.404
Nk1-1P8	-67941.381	90811.186
Nk1-1P9	-67931.055	90832.872
Nk1-1P10	-67927.525	90836.586
Nk2-BP	-68122.528	90725.680
Nk2-BP+48.20m	-68000.755	90761.855

図 10

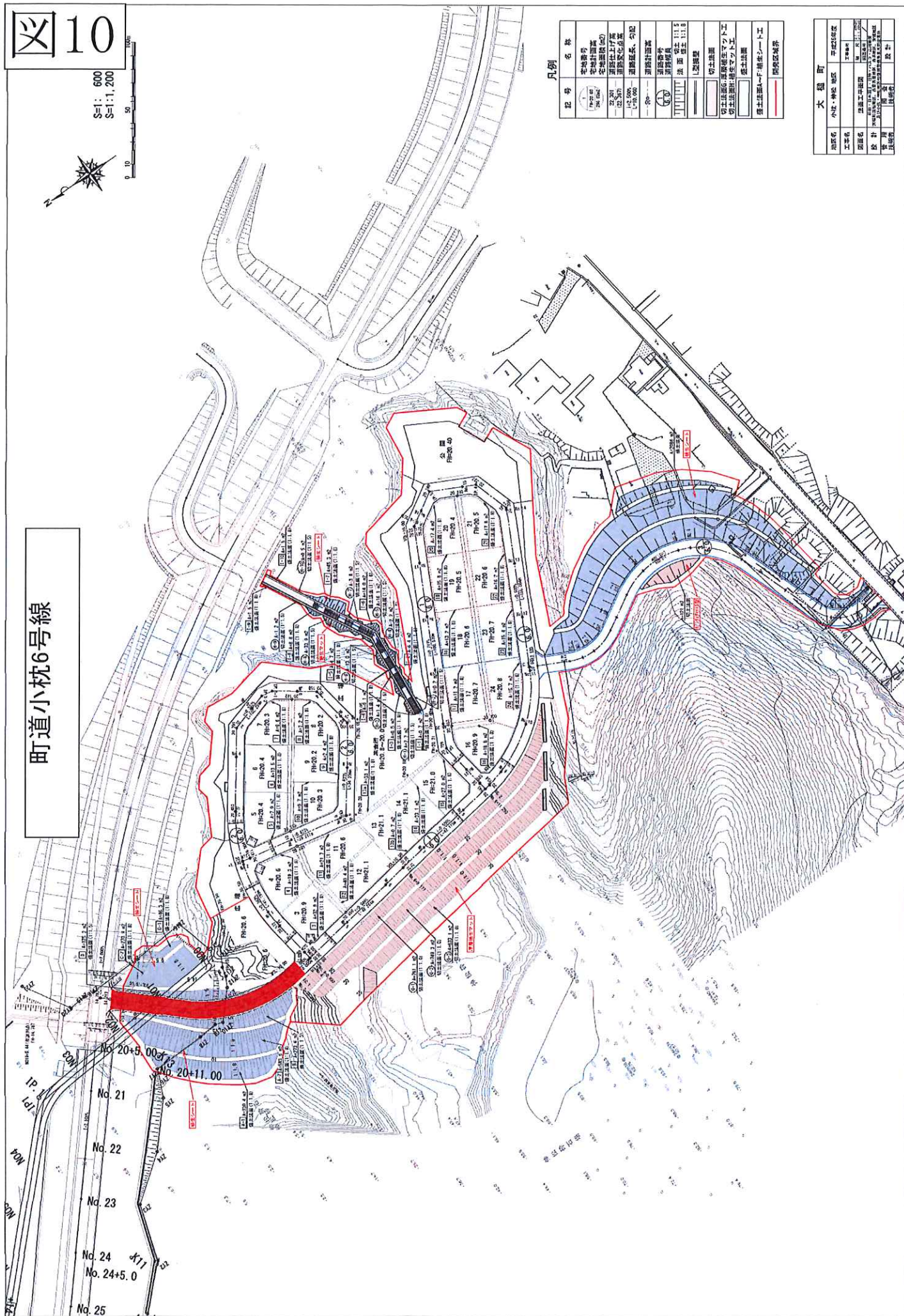
道路地上開削	線
基礎面及び側溝位置	設計
平成 年 月 日	図

図10

S=1: 600
S=1:1,200



町道小枕6号線



凡例

記号	名称
PH-20.1	本町道線
PH-20.2	町道線
PH-20.3	町道線(20)
PH-20.4	町道線(20)
PH-20.5	町道線(20)
PH-20.6	町道線(20)
PH-20.7	町道線(20)
PH-20.8	町道線(20)
PH-20.9	町道線(20)
PH-20.10	町道線(20)
PH-20.11	町道線(20)
PH-20.12	町道線(20)
PH-20.13	町道線(20)
PH-20.14	町道線(20)
PH-20.15	町道線(20)
PH-20.16	町道線(20)
PH-20.17	町道線(20)
PH-20.18	町道線(20)
PH-20.19	町道線(20)
PH-20.20	町道線(20)
PH-20.21	町道線(20)
PH-20.22	町道線(20)
PH-20.23	町道線(20)
PH-20.24	町道線(20)
PH-20.25	町道線(20)
PH-20.26	町道線(20)
PH-20.27	町道線(20)
PH-20.28	町道線(20)
PH-20.29	町道線(20)
PH-20.30	町道線(20)
PH-20.31	町道線(20)
PH-20.32	町道線(20)
PH-20.33	町道線(20)
PH-20.34	町道線(20)
PH-20.35	町道線(20)
PH-20.36	町道線(20)
PH-20.37	町道線(20)
PH-20.38	町道線(20)
PH-20.39	町道線(20)
PH-20.40	町道線(20)
PH-20.41	町道線(20)
PH-20.42	町道線(20)
PH-20.43	町道線(20)
PH-20.44	町道線(20)
PH-20.45	町道線(20)
PH-20.46	町道線(20)
PH-20.47	町道線(20)
PH-20.48	町道線(20)
PH-20.49	町道線(20)
PH-20.50	町道線(20)
PH-20.51	町道線(20)
PH-20.52	町道線(20)
PH-20.53	町道線(20)
PH-20.54	町道線(20)
PH-20.55	町道線(20)
PH-20.56	町道線(20)
PH-20.57	町道線(20)
PH-20.58	町道線(20)
PH-20.59	町道線(20)
PH-20.60	町道線(20)
PH-20.61	町道線(20)
PH-20.62	町道線(20)
PH-20.63	町道線(20)
PH-20.64	町道線(20)
PH-20.65	町道線(20)
PH-20.66	町道線(20)
PH-20.67	町道線(20)
PH-20.68	町道線(20)
PH-20.69	町道線(20)
PH-20.70	町道線(20)
PH-20.71	町道線(20)
PH-20.72	町道線(20)
PH-20.73	町道線(20)
PH-20.74	町道線(20)
PH-20.75	町道線(20)
PH-20.76	町道線(20)
PH-20.77	町道線(20)
PH-20.78	町道線(20)
PH-20.79	町道線(20)
PH-20.80	町道線(20)
PH-20.81	町道線(20)
PH-20.82	町道線(20)
PH-20.83	町道線(20)
PH-20.84	町道線(20)
PH-20.85	町道線(20)
PH-20.86	町道線(20)
PH-20.87	町道線(20)
PH-20.88	町道線(20)
PH-20.89	町道線(20)
PH-20.90	町道線(20)
PH-20.91	町道線(20)
PH-20.92	町道線(20)
PH-20.93	町道線(20)
PH-20.94	町道線(20)
PH-20.95	町道線(20)
PH-20.96	町道線(20)
PH-20.97	町道線(20)
PH-20.98	町道線(20)
PH-20.99	町道線(20)
PH-20.100	町道線(20)

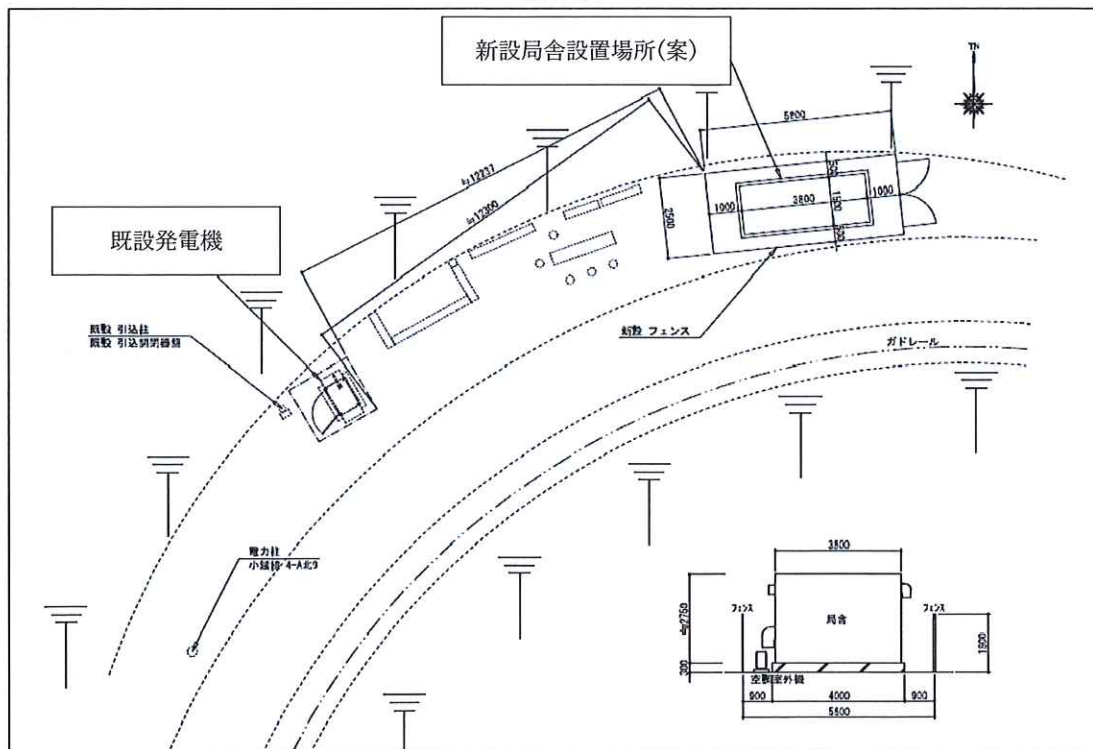
大 組 町	
地区名	小枕・神田 地区
工事名	町道線(20)
計画名	町道線(20)
設計	町道線(20)
監理	町道線(20)
施工	町道線(20)
竣工	町道線(20)
完成	町道線(20)
開通	町道線(20)
維持	町道線(20)
管理	町道線(20)
利用	町道線(20)
その他	町道線(20)

防災行政無線城山中継局改修工事

位置図



配置図



安渡地区 全体計画平面図

15-7-2 津波復興拠点整備費

15. 工事請負費

津波復興拠点整備事業 地域交流広場整備工事

造成面積 $A = 4,000 \text{ m}^2$

側溝工 $L = 200 \text{ m}$

立入り防止柵設置工 $L = 150 \text{ m}$

15-7-2 津波復興拠点整備費

13. 委託費

津波復興拠点整備事業 出来形確認測量

